

「おいしも！たのしも！」プロジェクト市民PRアンバサダー説明会 Q&A

No.	分類	質問	回答
1	応募条件	応募条件に下関市内に在住、在勤、又は在学とあるが、下関市出身や仕事などで頻繁に往来する者は応募対象とならないのか。	下関市と深く関わりがあり、下関市に対して深い愛をお持ちで、アンバサダーとして継続的な活動が可能な場合は応募対象とします。
2	応募条件	応募資格に法人は不可とあるが、個人事業主も応募対象外となるのか。	会社の事業活動としてではなく、個人として活動いただける場合は応募可能です。
3	応募条件	アンバサダーは5人程度とあるが、それぞれの役割分担はあるか。また、5人全員が参加したときは、誰の記事がHPに掲載されるのか。	全体のバランスを考えて、人数は35人以上になる場合もあります。それぞれの得意分野や視点を生かした活動を想定しており、公式HP（ブランドサイト）には内容に応じて記事に掲載します。
4	記事作成・投稿	取材した内容は、掲載前にチェックされるのか。動画の場合はどうか。	公式HP（ブランドサイト）へ掲載する記事・動画は、掲載前に事務局が内容を確認します。
5	記事作成・投稿	取材した記事を投稿する先はどの媒体で、どのような形で掲載されるのか。	取材記事は公式HP（ブランドサイト）内で、認定製品の魅力を伝えるストーリー記事として掲載します。さらに、PRアンバサダーの個人SNSを活用した発信にもご協力いただきます。その際は、指定するハッシュタグなどをご案内します。
6	記事作成・投稿	アンバサダーに採用された場合、現在個人がもつSNSのアカウントで投稿するのか。それとも、「おいしも！たのしも！プロジェクト」用に新しいアカウントを別途作成する必要があるのか。	使用するSNSアカウントについては、既に関関市に関する発信を行っているアカウントをお持ちであれば、そちらを使用いただけます。既存アカウントの主旨が異なる場合は要相談となります。
7	記事作成・投稿	本プロジェクトの情報をSNSで発信する際は、自身のスマホを使うのか。	市から機器のご用意はございません。活動に使用するスマートフォンや撮影機材等は、ご自身でご用意いただけます。
8	記事作成・投稿	匿名の形で投稿するのか。または、自らの身分を明らかにする必要があるのか。	投稿時の氏名の公開については、ご本人の意向を確認のうえ決定します。本名での投稿が必須というわけではありません。
9	記事作成・投稿	事業者が投稿してほしくない情報などがある場合はどうするのか。	事業者の了解を得て取材に入るため、事前に取材内容の確認プロセスは必要です。また、作成した記事についても、掲載前には事務局でも内容を確認します。
10	取材・活動	活動する時間や曜日、頻度の決まりはあるか。	投稿回数の制限や、配信日時などの規定は設けていません。事務局が取材先やイベント情報を調整し、事業者とアンバサダーをマッチングします。
11	取材・活動	「おいしも！たのしも！」認定製品の事業者へ取材はどれくらいの数を想定されているか。	今年度は最大で15商品（15事業者）を新たに認定する予定です。また、イベント開催についても取材いただきたいと思います。
12	取材・活動	取材の日程は、アンバサダーのスケジュールに合わせるのか、それとも事業者の日程に合うアンバサダーを募るのか。都合が合わず記事作成の機会が少なくなることはないのか。	基本的には、事業者支援が主体のプロジェクトであるため、事業者の日程に合う方に取材をお願いしたいと思います。また、特定のアンバサダーに活動が集中しないよう、可能な限り調整を行います。
13	情報発信	アンバサダーとして発信する情報のターゲットは、若い世代のみとなるのか。WEB・SNSは若い世代の閲覧が多いが、幅広い世代への打ち出しが難しいのではないか。	市報などの紙媒体、デジタルサイネージでの告知や市報テレビ・カモンFMの放送に加え、SNS等の発信に力を入れ、幅広い世代への周知に努めてまいります。
14	情報発信	山口県の観光地を定期的に紹介しているインフルエンサー等とのタイアップも必要ではないか。	公式HP（ブランドサイト）やアンバサダーのSNSで情報発信していくことでいろんなプラットフォームができるため、今回はそこを活用したいと思います。
15	情報発信	「おいしも！たのしも！」のSNS公式サイトは立ち上げないのか。	下関市ではさまざまなSNSを立ち上げることでフォロー分散を防ぐために、公式SNSを統一する方向で進めているため、新たに公式SNSの立ち上げは予定していません。

16	情報発信	SNSといっても複数あるが、一番影響力のありそうなSNSに絞って発信してはどうか。	特定のSNSに限定せず、アンバサダーがそれぞれの得意なSNSを活用して多様な視点で発信していただきたいと考えております。
17	情報発信	SNSよりもポッドキャストがよいのではないかな。	アンバサダーのスキルやリテラシー次第で柔軟に検討したいと思います。
18	目的・目標	アンバサダーの活動における数字目標、ターゲットとする層やエリアはあるか（例えばSNSの閲覧数の伸び率等）。	今の時点で明確な数値目標は設定していませんが、今後皆さんとの打ち合わせの中で適切な目標を考えたいと思います。
19	取材・活動	アンバサダーの任期はどのくらいですか。	任期は1年間です。
20	取材・活動	活動に対する報酬はありますか。	無報酬となります。
21	取材・活動	交通費や通信費、撮影機材などの費用は支給されますか。	原則として、活動に必要な交通費や通信費、撮影機材等の費用は自己負担となります。ただし、市が必要と認める場合はこの限りではありません。
22	記事作成・投稿	投稿内容は自由ですか。	アンバサダーご自身の視点を大切にしながら発信していただきますが、事業の趣旨や規約に沿った内容での発信をお願いします。